

おしらせ版

発行・編集

上富良野町役場 総務課 情報管理班

TEL ☎6400 FAX ☎5362

ホームページ <http://hp.town.kamifurano.hokkaido.jp> (行政)
<http://www.town.kamifurano.hokkaido.jp> (観光)

Eメール johohan@town.kamifurano.lg.jp

5月のまちの行事予定

日 曜	行 事
1 月	定期健康相談 9:00~11:30 かみん
2 火	行政相談・心配ごと相談 13:00~16:00 かみん 妊婦相談 9:00~11:45 かみん 予防接種(三種混合・麻しん風しん) 9:00~10:00 (受付) 13:10~13:30 (接種)
3 水	憲法記念日
4 木	国民の休日
5 金	こどもの日
6 土	
7 日	
8 月	定期健康相談 9:00~11:30 かみん
9 火	予防接種(ポリオ・BCG) 9:00~10:00 (受付) 13:10~13:30 (接種)
10 水	広報かみふらの5月10日号発行
11 木	
12 金	
13 土	西児童館 料理教室 9:30~ 東児童館 新聞紙であそぼう 13:30~
14 日	
15 月	定期健康相談 9:00~11:30 かみん
16 火	心配ごと相談 13:00~16:00 かみん 減る脂教室(生活習慣病予防教室) 10:00~13:00 かみん 予防接種(三種混合・麻しん風しん) 9:00~10:00 (受付) 13:10~13:30 (接種)

日 曜	行 事
17 水	
18 木	納税相談(夜間) 18:00~21:00 役場
19 金	納税相談(夜間) 18:00~21:00 役場
20 土	B & G 海洋センターオープン 13:00~ 東児童館 作って遊ぼう 13:30~
21 日	納税相談(休日) 9:00~17:00 役場
22 月	定期健康相談 9:00~11:30 かみん
23 火	予防接種(BCGのみ) 9:00~10:00 (受付) 13:10~13:30 (接種)
24 水	乳児健康相談(個別案内) 乳幼児健康診査(個別案内)
25 木	広報かみふらの5月25日号おしらせ版発行
26 金	胃がん・大腸がん検診 6:00~9:20 かみん すくすく離乳食・育児教室 10:00~12:00 かみん
27 土	上小運動会 8:50~ 上小グラウンド 西児童館 映画会 13:30~
28 日	
29 月	農業委員会総会 13:30~ 役場 定期健康相談 9:00~11:30 かみん
30 火	マタニティスクール 13:30~15:30 かみん
31 水	マタニティスクール 10:00~13:30 かみん

忘れずに5月31日(水)までに納めましょう。
・固定資産税(第1期)

支給対象が拡大されました

児童手当

町民生活課 住民窓口班
☎6985

平成18年4月から児童手当の支給対象年齢が引き上げられ、小学校修了前児童（1）を養育している保護者の方まで支給されます。また、所得制限が緩和され、受給対象者の範囲も拡大されました。

児童手当の支給を受ける場合はそれぞれ手続きが必要となります。

小学校4年生までの児童がいる方

平成18年3月31日まで、児童手当の支給を受けていた方は、特段の手続きをする必要はありません。（次に該当する方を除く）

小学校5・6年生の児童がいる方または所得制限により支給を受けられなかった方

制度改正により、支給対象年齢が「小学校第3学年修了前の児童」から「小学校修了前の児童（1）」に引き上げられ、また、これまでの所得制限も緩和されました。

そのため該当する児童の児童手当の支給を受ける場合は、所

定の手続きが必要となります。

（今回の制度改正の特例として、支給拡大となる児童手当については、今年9月30日までに手続きされたもの限り、4月分までさかのぼって支給されます）

（1）「小学校修了前の児童」とは「12歳到達後最初の3月31日までの間にある児童」をいいます。

（2）児童手当支給の認定にあたっては、所得制限がありますので、所得の状況によっては支給されない場合もあります。

お問い合わせ、手続きは、役場町民生活課まで、公務員の方は、それぞれの職場へお問い合わせください。

協力ください

日本赤十字社北海道支部活動資金
保健福祉課 福祉対策班
☎6987

5月は「赤十字運動月間」です。

住民の皆さんにご協力いただいています。「日赤募金運動」を、今年も5月の赤十字運動月間にあわせ実施します。

各町内会長などに依頼させていただきますので、特段のご協力をお願いします。



平成18年4月号

富良野警察署 ☎20110
上富良野交番 ☎2039

自転車には丈夫な鍵と登録を！

自転車・オートバイの盗難防止

雪解けを迎え、自転車やオートバイを利用する機会が多くなり、盗難被害が増加します。大切な自転車やオートバイを盗難被害から守るために

丈夫な鍵を取付け、確実に鍵をかけるオートバイには、ハンドルロックをする万が一被害に遭った時の早期発見のために「防犯登録」の手続きをすることが大切です。

防犯登録の手続きは、販売店でを行っています。登録費用は、自転車が500円で10年間、オートバイが1,000円で7年間登録されます。



～不審者に注意～

先日、町内において、女子高生に対する声かけ事案が発生しました。この種事案は、エスカレートすると重大な事件に発展しかねません。

類似する不審者やこのような行為をみかけたときは、「110番」通報してください。

【不審者の人相着衣】

年齢 30～40歳 身長 170cm位

黒色上衣、黒色系ズボン、黒色サングラス、茶髪ボサボサの男

【山菜採りの事故防止に】

例年これからの時期、山菜採りのために入山し、道に迷ったり、沢へ転落する事故が起きています。

次のことを忘れずに山菜採りを楽しみましょう。

一人で山菜採りにいかない 家族に必ず行き先を知らせる
仲間と声を掛け合い位置を知らせる

歩いた場所がわかるようにテープなどで目印をつける
万が一に備え、笛や雨具などを携帯する

3月の町内交通事故発生状況

()は前年比較

人身事故発生件数	: 1 (-2)
死者数	: 0 (±0)
傷者数	: 1 (-5)
物損件数	: 24 (-7)

毎月15日は「道民交通安全の日」

日本赤十字社北海道支部の平成18年度の活動に必要な金額は7億7千295万4千円です。

皆様からお預かりする募金は災害救護を始め国際救援や安全講習の普及などの活動資金にあてられます。

日本赤十字社北海道支部の活動状況など詳細については、役場、保健福祉総合センターかみん、社会教育総合センターの各窓口にてチラシを設置していますので、ご覧ください。

開催します

十勝岳噴火80周年回顧展

公民館

☎3158

今年が十勝岳大噴火による災害から80周年を迎えるにあたり、復興と防災に立ち向かってきた記録などを展示する回顧展を、実行委員会を組織して開催します。

期間 5月20日(土)～5月28日(日)

場所 郷土館及び公民館ホール
主催 十勝岳大噴火泥流災害80周年記念回顧展実行委員会

問合せ 詳しくは、上富良野町公民館内の事務局まで問合せください。

ファミリーコンサート

ミュージックランドおのみち

☎22211

富良野吹奏楽団が主催するファミリーコンサートを開催します。皆さんお気軽にお越しください。

お子さんも大歓迎です。また、団員(高校生以上の方)も募集しています。

日時 5月20日(土)

開場 18時00分

開演 18時30分

会場 富良野市文化会館

演奏曲目 ドリフずっこけ大集合、情熱大陸ほか

入場料 無料

募集します

住民講座

富良野地域人材開発センター

☎22619

ワード上級コース

野線を使った表の作成と書式設定を習得します。

日時 5月17・19・24・26日

(水・金18時30分～20時30分)

定員 10名

受講料 6千円

エクセル初級コース

数値、項目の入力と修正の仕方、四則演算、野線による作表

方、四則演算、野線による作表等を習得します。

日時 5月17・19・24・26日

(水・金18時30分～20時30分)

定員 10名

受講料 7千円

会場 いずれのコースも

富良野地域人材開発センター

(富良野市西麻町1番1号)

藍染入門コース

藍染の基本を習い、ハンカチとガーゼのストールの染め方を習得します。

日時 5月31日(水)

9時30分～12時30分

定員 10名

受講料 2千円

講習会場 染色アトリエ夢工房

(富良野市北麻町7-3)

いずれのコースも定員になり次第締め切りますので、お早めにお申し込みください。

富良野保健所企画総務課
☎3161

毒物劇物取扱者試験

富良野保健所企画総務課

☎3161

日時 8月3日(木)

13時00分～15時30分まで

試験場所 旭川市、札幌市、帯広市

願書受付 富良野保健所企画総務課医療業務係に5月12日

(金)までに提出

試験手数料 1万1千円

十勝岳の火山活動概報(2006年3月)

「概況」

62 2火口は噴煙活動が活発で高温の状態が続いていると推定されます。火山活動は引き続きやや活発な状態です。火口近傍では注意が必要です。

「地震および微動の発生状況」

62 2火口では活発な噴煙活動が続いています。噴煙は白色で高さは火口縁上おおむね200m以下で経過しました。

「噴煙の状況」

火山性地震は1日あたり0～7回と少ない状態で経過しました。火山性微動は観測されませんでした。

「地殻変動の状況」

GPS連続観測では、火山活動に関連すると考えられる変動は観測されませんでした。

問合せ 旭川地方気象台技術課 ☎016636368

さわやかラジオ体操 今シーズンはじまりますヨ

毎朝、リフレッシュして、元気に一日を過ごしませんか?

心と体の健康に「さわやかラジオ体操」へぜひご参加ください。



開始 5月8日(月)から毎朝7時より

場所 社会教育総合センター広場
泉栄防災センター前

雨天候の場合は、それぞれの施設内で実施します。

問合せ 詳しくは、社会教育総合センター☎5511まで問合せください。

統計調査まとめ知識⑤ なぜ事業所・企業統計調査を行う必要があるのですか？

国や地方公共団体における各種行政施策は、現状を正確に把握し、将来の展望に立って行われる必要があります。そのためには、実態を表す客観的なデータである統計結果は不可欠なものです。特に行政施策の対象となる事業所及び企業の実態は、基礎的で重要な情報となるものです。

また、都市計画や各種の行政施策の策定にあたっては、事業所・企業の産業、従業者規模等の基本的構造がどのように変化しているかなど、その現状を把握しなければなりません。

このように、事業所・企業統計調査は、行政施策に不可欠な情報を基礎資料として提供する役割を担っています。

さらに、事業所・企業統計調査が行われる度に事業所及び企業の名簿を作成することで、母集団情報を最新のものとし、他調査の精度を保っています。

問合せ 総務課情報管理班 ☎6400

月	実施日	
5月	10日	24日
6月	7日	21日
7月	5日	19日
8月	2日	16日
9月	6日	20日
10月	4日	18日
11月	1日	15日
12月	6日	20日
1月	10日	24日
2月	7日	21日
3月	14日	28日

時間 14時～15時
場所 富良野保健所（富良野市末広町2番10号）

富良野保健所では、次の日程で、精神保健相談（こころの健康相談）を行います。
なお、事前に予約が必要です。

相談ください

こころの健康相談
富良野保健所 健康推進課
☎33161

休日 5月21日（日）9時～17時
場所 役場 税務課
（役場正面玄関から入り、右奥1階2番の税務課で開設しています）

夜間・休日納税相談
夜間 5月18日（木）、19日（金）18時～21時

日中お仕事などで納税できない方、納税期日までに納めることができない事情等の納税相談など、気軽にご利用ください。

納税相談
税務課 税務班
☎6989

税務課では、町民の皆さんの納税に関する利便を図るため、夜間及び休日納税相談窓口を開設します。

夢・未来を語ろう まちづくりトーク開催！

テーマ 「自治のかたち」を探る

（自治のかたち検討プロジェクト報告書住民説明会）

1年間研究検討した『自治のかたち検討プロジェクトチーム最終報告書』の結果について、町民の皆さんと情報を共有することを目的に、次の日程で住民説明会を開催します。

自治のあり方の、4つの選択肢（市町村連携・広域連合・市町村合併・広域都市）に対して皆さんから意見を伺い、各市町村住民の意見を広域圏委員会にもちより、今後の方向性を探求します。

日	時	会場
5月10日	（水）	セントラルプラザ
5月12日	（金）	公民館
5月15日	（月）	泉栄防災センター
5月18日	（木）	保健福祉総合センターかみん 社会教育総合センター
5月19日	（金）	
6月5日	（月）	東中会館
6月6日	（火）	草分防災センター

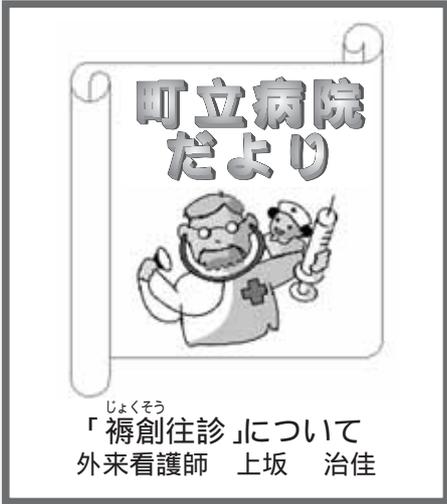
* 都合の良い会場へ、直接お越しください。

一人でも多くの皆さんの参加をお待ちしています。

問合せ 総務課情報管理班 ☎6400

企画財政課・行政改革推進事務局 ☎6980

左記の日程の他に、「町長と語ろう」「出前講座」による説明会も開催【5名以上参加・事前申込有】できますので、気軽に申し込みください。



褥創往診しています

当院では訪問診療の一つとして褥創（床ずれ）を起こしてしまった高齢の方を対象として、外科の医師が褥創往診を行っています。

今回は床ずれケアや往診内容などについて説明します。

床ずれの原因

床ずれは今まで「圧迫×時間」の関係で生じると言われてきましたが、その考え方は古いとされています。

床ずれは圧迫だけではなく、皮膚がずれる力によっても起きることがわかってきました。皮膚がずれて皮膚への血管が細くなり血流が悪くなると、表面は一見正常でも実は深いところですでに床ずれが出来ているというケースが知られてきています。

また患者さんの栄養状態やその他の病気（糖尿病など）のような悪条件に

よっても同じ「圧迫×時間」で床ずれを生じるか否かの違いがあります。

原因を取り除くには？

床ずれの予防、治療にはまず原因を取り除くことです。皮膚にかかる力、圧のかかる時間を減らすことが一番重要です。

以前は体位交換（寝返りを自分で打てない人に対し、他の人が体の向きを変えてあげること）を頻回に行うのが唯一の予防・治療とされてきました。しかし、これでは介護する人もされる人も体が持ちません。夜寝ているときまで起こして体の向きを変えるのは、家族や本人に負担がかかります。無理なく自宅での予防・治療をしていくためのものです。

ではどうすればよいか？

現在は優れたマットがありますので患者さんの状態にあわせて適切なマットを選択するのが重要です。マット選択は患者さんの病状、体型、栄養状態、ADL（日常生活動作の程度）、床ずれの有無・程度などで決定します。

すでに床ずれがある方や床ずれリスクのある方には特殊なエアマットを使います。このマットを使いその補助として体位交換を行うというのが予防方法です。マットに関しては外科医師、訪問看護師やケアマネジャーに相談してください。

家庭での対応

床ずれを発見したら、まず当院外科または訪問看護師に相談してください。

夜間や休日であれば 優しく水道水で洗い 水分をきれいな布やガーゼで拭き取り 食品用ラップをあてテープで固定し、平日に受診してください。

「本当にこれで良いの？」と思うかもしれませんが、ラップは傷に過度なうるおいを与え、皮膚にかかる力を減らす効果があるので早く傷が治ります。ラップの問題点は水気を全く逃さないことと傷を完全に密閉してしまつことですが、「受診までの早期予防」はこれで十分です。

受診のあとは傷の状態に応じて、より適切な方法を選択します。

往診の内容

最初は当院外科外来を受診していただきます。このときに患者さんの状態に応じて適切な処置をします。

比較的軽度で、ご家庭でも治療可能だと考えられる場合には医師とご家族で相談し「往診」します。

床ずれでは普段どんな姿勢でいるか、どんなマットを使っているか、そのマットの使い方は正しいかなどがとても重要であるため、通院より往診の方がよりの確に治療できるからです。往診時には寝たときや座ったときに使う枕の使い方や体位の取り方などを見せさせていただき、有効な治療のやり方などをお話したいと思っています。

これは「という傷や皮膚のあかみがあるときなどは悩まないでご相談下さい。決して恥ずかしいことではありません。ご家庭でも簡単にできますのでいっしょに「床ずれ」と向き合ってくださいましょう。

お問合せは

上富良野町立病院 ☎ 3171

FAX 4578

町立病院だよりは、今月から2か月に1回の掲載になります。



72年の歴史に 思い出を紡いで 清富小学校 閉校しました

清富小学校は、上富良野市街地から道道美沢上富良野線で、10・8 km西側に位置し、十勝岳麓の山間の地区に、昭和9年12月2日に日新尋常小学校清水沢特別教授場として開校されました。

清富地区への入植は明治43年頃から始まり、昭和期に松井牧場、吉田牧場による開墾が進み人口も増加し、それまで10 kmの悪路を日新尋常小学校へ通学していた児童のために、費用を住民が負担することで開校され、尋常小学校、国民学校と改称後、戦後の新教育制度により清富小学校となりました。

本校は、小規模校の特性を生かし、一人ひとりに合った個性重視の教育を進め、基礎・基本を確実に身につけ、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決できる能力と豊かな人間性、健康と体力などの「生きる力」をもつ子どもの育成をめざし、次の教育目標を掲げ推進してきました。

清富小学校教育目標
『未来を拓く豊かな自分づくり』
ねばり強い子・・・知
正しく考える子・・・徳
思いやりのある子・・・体



昭和34年5月白金温泉へ全校遠足

清富地区住民の経済基盤は農業で、肥沃な土地で栽培されるじゃがいも・豆類・ビート・アスパラガス・とうもろこし・にんじんなどの畑作を中心に、農業経営を行なってきました。

しかし、時代の移り変わりとともに、農業を取り巻く状況の変化や、後継者不足などの理由による離農が進み、児童数も昭和34年の63人を最高に、その後年々減少。平成12年1月に清富地区の活性化を図るため「清富地区地域振興協議会」を発足し、インターネットのホームページにより、全国から移住者を募るなど成果もありましたが、平成17年10月に3人に減少。平成18年3月に1名卒業後は在校生2名となり、やむを得ず閉校することとなりました。

平成17年12月28日町議会で閉校を議決、閉校事業実行委員会設立後の閉校に向けての準備と共に、3名の児童一人ひとりをしっかり見つめながら、新しい環境へ送り出すため、「思い出宿泊」「思い出作品づくり」など様々な活動を通じ、本校最後の卒業生を3月19日に送ることができました。

今後は、清富小学校での学習体験を生かしながら、未来に向かって、更に大きく成長してくれることを期待しています。

閉校にあたって、町及び閉校事業実行委員会による閉校式（180人）と記念誌及び記念品（DVD）の作成、同窓会（122人）及び閉校惜別会（36人）が開催されました。



町長に校旗を返還

清富小学校の沿革

- 昭和9年12月12日 日新尋常小学校清水沢特別教授場として開校
- 昭和13年7月22日 清富尋常小学校として独立設置
- 昭和14年9月5日 校章・校旗制定
- 昭和22年4月1日 清富小学校に改称 2学級編制
- 昭和25年11月28日 新校舎新築
- 昭和38年12月10日 体育館増築
- 昭和49年12月8日 開校40周年記念式典挙行
- 昭和52年4月1日 3学級編制
- 昭和53年、昭和59年 校舎改築
- 昭和59年12月9日 開校50周年記念式典挙行
- 昭和63年12月20日 十勝岳爆発（児童自宅待機）
- 平成6年1月29日 校舎新築
- 開校60周年記念式典挙行
- 平成8年4月1日 2学級編制
- 平成12年2月15日 上川管内教育実践研究成果論文集掲載
- 同年3月1日 国土緑化運動・育樹運動原画コンクール全国入賞（記念植樹）
- 平成16年6月12日 開校70周年記念運動会
- 平成17年10月1日 1学級編制
在籍児童数3名
- 平成18年3月19日 卒業式・閉校式
- 同年3月24日 閉校惜別会